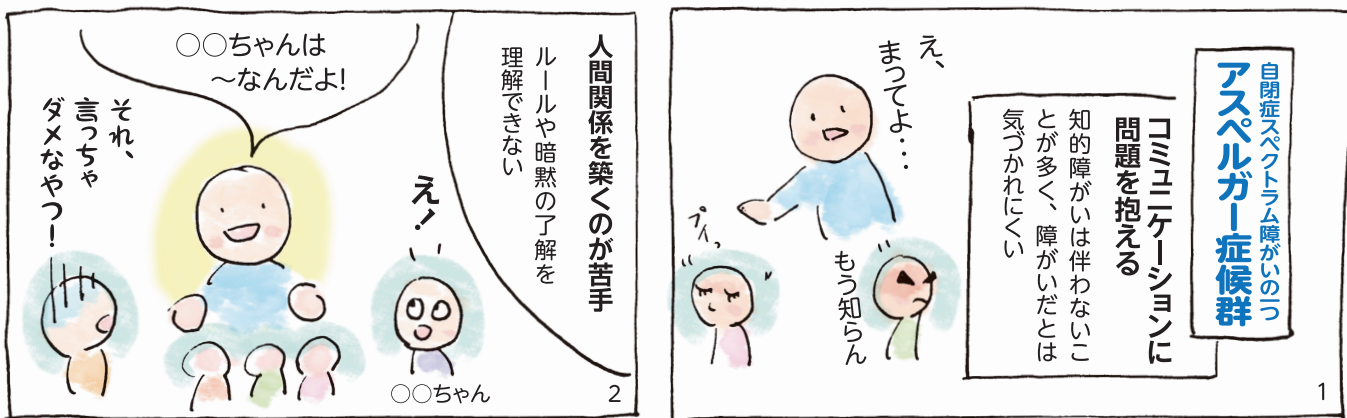




## 「発達障がいへの理解を深める」第4弾

コミュニケーションが苦手で、良好な人間関係を築くのが難しい「アスペルガー症候群」についてお伝えします。



### 学校組織としては

#### 校内委員会

- ・実態を把握する
- ・支援方法、支援体制を考える
- ↓  
支援計画の作成
- ・外部の専門機関と連携

#### 通級指導教室

- ・感情を読みとる練習
- ・SST (ソーシャルスキルトレーニング)

#### マイサポーター制度

担任の先生以外に、相談したい先生を子ども自身が指名する制度。自分の好きな先生に相談できます。

### クラスでは

#### ユニバーサルデザインの授業

- ・見通しを持たせる
- ・短い言葉で指示
- ・絵や図で具体的に指示



道徳や学活の時間を使って  
「個性を尊重しよう」  
「チクチク言葉はダメ。  
フワフワ言葉で伝えようね」  
「思いやりの心を育もう」

### 先生たちは

#### 研修会などで勉強

#### アスペルガーの特徴

- ・コミュニケーションが苦手
- ・相手の気持ちや場の空気を読めない
- ・自分の世界観を持っている

アスペの子は自分と外とをつないでくれる人(キーパーソン)と出会えば、かがやくんだって。学校で、その先で、そういう人と出会えるといいよね。

参考

本 『アスペルガー・ADHD 発達障害 シーン別解決ガイドブック』 司馬理英子著 主婦の友社

web LITALICO(リタリコ)